

報道関係 各位

2015年 年頭社長挨拶(要約)

株式会社 ツムラ

株式会社 ツムラ
コーポレート・コミュニケーション室
広報グループ
担当：犬飼 律子
TEL：03-6361-7100

「モノ、ワザ、そして一番大事なココロ」の伝承が不可欠

新年、あけましておめでとうございます。

今年の干支、乙未(きのと・ひつじ)は、いかなる抵抗があっても、逆境に負けず改革の歩みを進めていかなければならない年を意味するそうです。まさに、当社の現況に当てはまる干支まわりではないでしょうか。

生薬価格の高騰に加え、急激な円安の進行など、外部環境は大きく変動しています。このような時こそ、強い意志をもって事に当たる必要があります。知恵をめぐらし、既存のやり方や考え方にとらわれず、どのような環境の変化にも柔軟に対応できる逞しさを、発揮してほしいのです。

各組織とも、第1期中期経営計画のテーマである「価値創造に向けた成長基盤の強化」を今まで以上に迅速かつ強力で押し進め、引き続き一丸となって仕事に取り組んでいきましょう。

世界に手本のない“漢方・生薬”事業において、現場の一人ひとりが物事の本質を見極め、深く考えることが何よりも重要です。自分自身で常に考え、判断することを繰り返すことで、正しく行動できるようになるものです。また、製薬会社として社会からの要請に応え信頼を得るには、教育、指導といった体制の整備に不断の努力をしなければなりません。

製薬会社の一員として、そしてツムラの一員として自らを律し、常に正しくあることを肝に銘じて行動してください。

ツムラは、「自然と健康を科学する」「西洋医学と漢方医学の融合により世界で類のない最高の医療提供に貢献します」という理念を追い求める企業です。

先人達は漢方製剤の開発に注力し、その成果として漢方製剤が薬価基準に収載され、リーディングカンパニーへの道を切り拓きました。

今度は私たちが漢方の永続的な発展を目指さなくてはなりません。患者様の健康に貢献し続けられるようにすることこそ、私たちがやるべきことです。

「伝統」とは「革新」の連続であり、「モノ、ワザ、そして一番大事なココロ」の伝承が不可欠です。革新・伝承していく人を養成して、誰からも信頼される企業集団を目指していきましょう。

以 上